

スクーリング科目(対面授業・メディア授業・ライブ授業)・テキストスクーリング科目について

スクーリング科目(対面授業・メディア授業・ライブ授業)・テキストスクーリング科目についてご案内します。

スクーリング科目・テキストスクーリング科目

参考:学習方法について【説明動画】 <http://corres.tokyoumirai.ac.jp/orientation/>

■スクーリング科目

対面授業………本学に通学し対面式で行う授業。全コマ出席が単位修得の最低条件となり、授業の参加に加え事前・事後課題等が課される場合があります。

科目によっては、六町グラウンド体育館で実施の場合があります。

メディア授業………自宅パソコンの受講が可能です。全ての動画視聴、各回に設けられている全ての確認テスト等に合格することが単位修得の最低条件です。

ライブ授業………zoom や googlemeet を用いたリアルタイム遠隔授業。自宅パソコンからの受講となり、web カメラとマイクが必要です。対面授業同様に全コマ出席が単位修得の最低条件です。(2022 年度より開講)

※特にメディア授業の試験やライブ授業では、無線(Wi-Fi)ではなく、有線ケーブルを繋いで受講してください。
必要なパソコン環境は CoLS マニュアルよりご確認ください。

参考:CoLS マニュアル https://corres.tokyoumirai.ac.jp/cols_manual/contents.html

■テキストスクーリング科目(以下、TS 科目)………テキスト科目の学習 と 2 日間の対面授業。

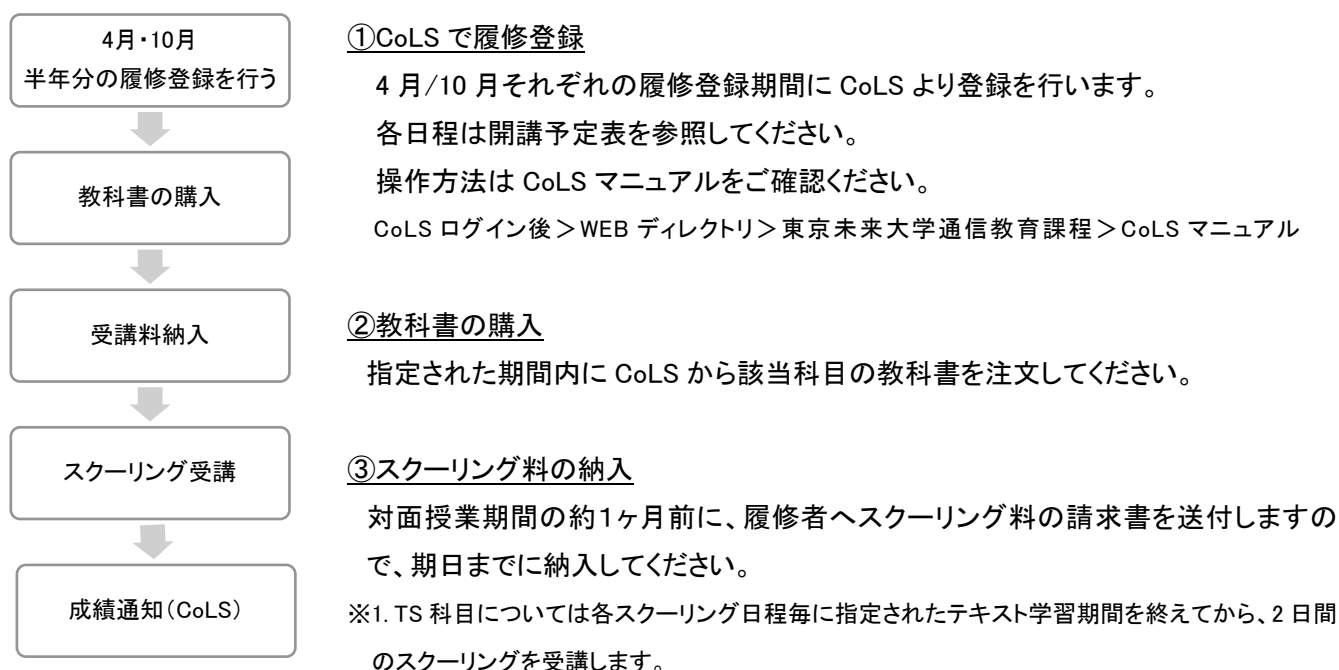
スクーリング日程毎にテキスト学習開始日が指定されますので、所定の時期になりましたら学習を開始してください。

対面授業は全コマ出席が単位修得の最低条件となり、授業の参加に加えテキスト学習の達成度をはかるため、試験や課題等が課される場合があります。

科目によっては、六町グラウンド体育館で実施の場合があります。(2022 年度より、2018 年度以前の入学生適用)

スクーリング科目・TS 科目の詳しい日程・時間割は、開講予定表をご確認ください。

スクーリング科目・テキストスクーリング科目の流れ



留意事項

1. 履修登録

別紙、『スクーリング科目(対面・メディア授業・ライブ授業)・テキストスクーリング科目 履修登録時の注意事項』を確認の上、登録を行ってください。

2. 教科書購入

- ・履修登録完了後、学事予定表記載の教科書注文期間に MyKiTS(紀伊国屋書店教科書ストア)を通じて購入ください。
※各科目の教科書は、CoLS 内の教科書一覧表をご確認ください。
- ・履修登録調整期間で追加の履修登録をした各科目の教科書については、CoLS 内の教科書一覧表を確認の上、一般書店やインターネット注文等を利用し各自で購入してください。
- ・教科書によっては発注から発送までに時間のかかるものもあります。開講期間前までに間に合うよう、速やかに手配をお願いします。

3. 受講料

- ・スクーリングの日程ごとに受講料の請求を行います。
各日程の対面授業日前(約1ヶ月前)に請求書を送付しますので、指定期日までにコンビニ支払いか銀行振込にて納入ください。
※履修登録後は学習の有無に関わらず、スクーリング料のお支払いが必要です。
※一度納入された費用は返金することができません。
※TS 科目の履修料は、一律 7000 円です(科目によっては、材料費 1000 円が別途かかる場合もあります)。

4. 当日の欠席

- ・スクーリング科目(対面授業・ライブ授業)、TS 科目は、全コマ出席が単位修得の最低条件となりますので、1コマ欠席の場合でも単位修得はできません。
- ・欠席の場合、不合格判定となり、次回同じ科目を履修された際は再履修料のお支払いが必要になります。
- ・やむを得ず当日のスクーリング参加ができない場合は、必ず通信教育部または担当キャンパスアドバイザーまでご連絡ください。
無断欠席やフォーラムへの書き込み、該当科目の担当教員への直接連絡等はしないようご注意ください。

スクーリング科目(対面・メディア授業・ライブ授業)・テキストスクーリング科目 履修登録時の注意事項

履修登録時の注意事項をまとめましたのでご確認の上、期間中に登録を行ってください。

1、履修登録

- ・学部のコースによっては履修できない科目もあります。カリキュラム以外の科目は受付できませんのでご注意ください。
- ・シラバスや学生便覧を確認し、自身の進級要件、実習・免許要件、卒業要を満たせるよう履修計画をしっかりと立ててから、登録を行ってください。

2、履修登録科目

- ・年間最大 10 科目まで履修登録が可能ですが、テキスト科目と並行して学習することになりますので計画的に履修してください。

- ・各日程の対面授業・ライブ授業・テキストスクーリング科目(以下、TS 科目) と メディア授業 の同時履修登録は可能。
例) : 週末 C(12 月)で「CC-レクリエーション論」と「CCm-情報処理基礎 I (機器操作を含む)」の履修登録は可能。

- ・時間割が重なってしまう為、以下の同時履修はできませんのでご注意ください。

※各日程の 対面授業 と TS 科目 の同時履修登録不可。

※各日程の 対面授業または、TS 科目 と ライブ授業 の同時履修登録不可。

例) : 週末 B(11 月)で、「CB-国語表現」と「TS11/19・20 初等体育科教育法」の同時履修登録はできません。

- ・TS 科目は、開講日が重ならなければ、スクーリング 1 日程で複数科目を履修することが可能です。

例) : 週末 B(11 月)で、11/19・20 の 2 日間で開講する「初等体育科教育法」と、11/26・27 の 2 日間で開講する「初等英語育法」がありますが、日程が重なっていないため、いずれも履修登録は可能。

- ・「教育実習指導(事前・事後)」は CoLS 上での履修登録ができません。書面提出での履修申請となりますので、ご注意ください。

3、抽選

- ・対面授業では、適正な人数で授業を運営する為、履修登録調整期間中に定員を超えた申請があった場合、当該期間で登録された方の中で抽選を行う場合があります。その際は、実習要件に当てはまる方や現在の年次等を加味します。
- ・抽選が発生した場合は、該当者へ CoLS からお知らせします。

4、履修登録期間

- ・CoLS 内で履修科目の登録を行います。履修登録期間内であれば、何度でも登録内容の変更が可能です。
ただし、履修登録期間を過ぎると変更はできませんので操作に注意して登録を行ってください。
- ・登録は先着順ではありません。Web 履修申請画面からのみ受け付けます。電話・メールでは受け付けません。
- ・履修登録期間が近くなりましたら、履修方法を CoLS から通知しますので、確認の上 Web 履修申請を行ってください。

●2022 年度秋学期●

週末 B(11 月)スクーリング科目・TS 科目履修登録期間 : 10 月 7 日(金)~10 月 13 日(木)

対象日程:週末 B(11 月) ※専用フォームから履修登録

週末 C(12 月)以降 スクーリング科目・TS 科目履修登録期間 : 10 月 21 日(金)~10 月 27 日(木)

対象日程:週末 C(12 月)・短期 B(1 月)・週末 D(2 月)

※CoLS(本学学習システム)を利用して Web 履修申請画面から履修登録

5、履修登録調整期間

- ・履修登録期間中に登録を忘れた場合や、やむを得ない事情により当日の参加ができなくなってしまった場合は、該当科目の期間内に Web 履修申請画面から追加・取消が可能です。

●2022 年度秋学期 履修登録調整期間 : 短期 B・TS (1 月) : 11 月 17 日(木)~11 月 23 日(水/祝)

: 週末 D・TS (2 月) : 12 月 8 日(木)~12 月 14 日(水)

※週末 B・TS(11 月)・週末 C・TS(12 月)は、履修登録調整期間がありませんのでご注意ください。

- ・登録は先着順ではありません。Web 履修申請画面からのみ受け付けます。電話・メールでは受け付けません。
- ・履修登録期間外での追加・削除は一切受け付けません。
- ・正規の登録期間中に定員に達した科目、閉講科目は追加の登録をお受け付けすることができません。
- ・メディア授業は、「履修登録調整期間」での履修取消は不可です。

6、前提条件がある科目の履修登録

- ・原則として、前提条件がある科目は、対象科目を履修する前学期までに前提科目の単位を修得してください。

■前提条件のあるスクーリング科目■

以下に挙げる科目の登録は注意が必要です。詳細は学生便覧の該当頁を参照してください。

【こども心理学部】

心理学基礎実験、心理統計法Ⅱ、心理学研究法Ⅱ、心理療法上級、心理・教育アセスメントⅡ、
情報処理基礎Ⅱ(機器操作を含む)

【モチベーション行動科学部】

心理学実験、情報処理基礎Ⅱ(機器操作を含む)

7、同学期内再履修

- ・同学期内に、同じ科目を 2 回以上登録することはできません。
- ・学期初めのスクーリングで単位修得ができなかった科目を、同学期に実施される「履修登録調整期間」に履修登録することはできません。